

Effect of synergy

グループ力の効果



自らを変える。

自己変革に大きな効果をもたらすグループ会社

「使い勝手の良さ」「軽量化」「品質の強化」の3つを追求するために、株式会社テクノフレックスは具体的にどのような取り組みをしているのでしょうか。第一に、直接のお客様(お取引先)だけでなく、エンドユーザーの声やニーズを汲み上げる施策。第二に、塑性加工を中心とした技術力向上への施策です。塑性加工とは、材料に大きな力を加えて変形させ、目的の形状にすることにより、お客様の求める最適な強度や柔軟性、耐久性を持つ形状を効率よく実現する技術で、当社の競争力の基盤となる加工技術です。いずれもグループ会社を活用することで、当社の自己変革と進化に大きな効果をもたらしています。

現場の生の声を活かしてさらなる技術力向上へ

エンドユーザーの声やニーズ、使い勝手などを当社に届けてくれるのは、主にスプリンクラーなどの消火設備の施工・管理を行う株式会社防災企画。消火設備配管工事に携わる現場の声が、そのまま製品に反映されています。自動車業界のパイプ塑性加工で実績のある株式会社チューブフォーミングは、低コストで安全かつ安定した継手の生産ノウハウを当社に提供しています。また、水道用の切断装置で実績のある株式会社中野製作所からは、水道・下水道本管の切断加工技術・ノウハウが当社の水道用フレキシブルホースに活かされています。さらに、介護製品の製造・販売・サービスを行う株式会社スペースケアからは、フレキシブルホースの軽量化や組み立て方法の向上など、製品開発の新しいヒントを得ています。



いくつもの塑性加工技術を有するチューブフォーミング



パイプ切断機(キールカッター)の製造・販売で高い評価を受けている中野製作所



スプリンクラー設備・工事では、当社グループの協業が最大の強み



100店舗を目指し拠点拡大を進めるスペースケア